



第34回 京都賞記念ワークショップ 先端技術部門

The 2018 Kyoto Prize Workshop: Advanced Technology

脳機能への因果的アプローチ — 光遺伝学とその先

Causal Approaches to Brain Functions Through Optogenetics and Beyond

受賞者 | カール・ダイセロス
Karl Deisseroth

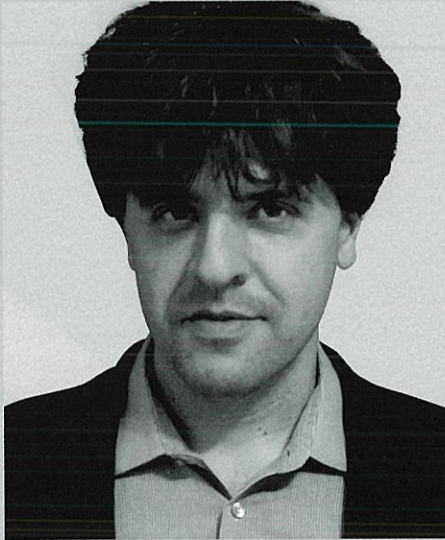
2018年11月14日(水) 13:30~17:35 東京大学医学部 鉄門記念講堂

- 主催：公益財団法人 稲盛財団 ■共催：東京大学大学院医学系研究科
- 後援：文部科学省新学術領域研究「脳情報動態」 京都府 京都市 NHK
- 協賛：日本神経化学会 日本神経科学学会
- 申込方法：京都賞ウェブサイト内の申込専用フォームに必要事項を入力のうえ、お申込みください
URL <https://www.kyotoprize.org/registration>
- お問い合わせ：稲盛財団 京都賞事務局 Tel 075-371-7744
京都賞ウェブサイトの「お問い合わせ」フォームからも承ります

使用言語：英語
入場無料

定員300名
(申込受付順)

第34回 京都賞記念ワークショップ



先端技術部門 受賞者

カール・ダイセロス

Karl Deisseroth

神経科学者 / アメリカ
スタンフォード大学 教授
ハワード・ヒューズ医学研究所 研究員

光遺伝学の創成と 因果的システム神経科学の展開

緑藻類の光依存的イオンチャンネルであるチャンネルロドプシンに着目し、ミリ秒単位で神経活動を光で制御できる方法を開発し、新たな学問領域「光遺伝学(Optogenetics)」を創成した。これにより、システム神経科学に神経集団活動と脳機能を因果的に研究する方法論を与え、大きな変革を引き起こした。



■企画 尾藤 晴彦
東京大学



神取 秀樹
名古屋工業大学



ポリーナ・アニキーバ
マサチューセッツ工科大学



ミケル・G・シャピロ
カリフォルニア工科大学